# 公益財団法人 日本股関節研究振興財団

# 平成 23 年度(12-3 月期) 事業報告

公益法人移行後、公益財団法人日本股関節研究振興財団の平成 23 年度(12-3月期)における事業の概要について、次のとおり報告いたします。

## 1. 研究助成事業(公1)

(1) 研究成果報告書作成事業

平成 21 年度に当財団が助成した下記の 5 名の方々の研究成果報告書を 作成し、厚生労働省、各大学医学部及び国公立病院等に配布いたしました。

① 「軟骨細胞様細胞において IL-4 は力学的負荷誘導性の RUNX2 および MM P-13.ADAMTS-5 の発現を抑制するか」

岡山大学大学院 鉄永智紀

②「人工股関節全置換術後静脈血栓塞栓症の複数の血液凝固線溶性マーカーによる早期診断と抗 Xa 活性モニタリングを用いた新しい薬物的予防法の確立に向けた研究」

横浜市立大学 稲葉 裕

③「人工股関節の軟部組織緊張の定量的評価」

大阪大学大学院 高尾正樹

④ 「変形性股関節症患者に対する 3.0 テスラ MRI を用いた遅延相造影 MRI による関節軟骨評価の研究」

広島大学大学院 山崎琢磨

⑤「股関節唇の関節軟骨保護機能に関する生体力学的研究」

旭川医科大学 伊藤 浩

## 2. 普及啓発事業(公2)

(1) 股関節市民フォーラム開催事業

平成24年1月29日(日)に、三茶しゃれなあど(世田谷区)に於いて、「人工股関節手術を知っておきましょう~いつまでも元気で歩くために!」をテーマに、第10回股関節市民フォーラムを開催いたしました。

## く プログラム >

① 特別講演「人工股関節手術の入院から退院まで」

座長 聖マリアンナ医科大学 教授 別府諸兄氏 講師 日産厚生会玉川病院 股関節センター長 松原正明氏

② 特別講演「人工股関節手術の退院後の生活について」

座長 聖マリアンナ医科大学 教授 別府諸兄氏 講師 江戸川病院慶友人工関節センター長 泉田良一氏

③ 実技 「股関節症対応の日々のケアー体操」

講師 メディカルフィットネス研究所 代表 太藻ゆみこ氏

4) 質疑応答

座長 聖マリアンナ医科大学 教授 別府諸兄氏

#### (2) 普及啓発事業

「人工股関節がよくわかる本」の出版に関して、イラストの大幅な変更及び校正の変更があり、現在編集作業を進めています。

(3) インターネット情報提供事業 ウェブサイトの内容を順次更新して公開いたしました。

## 3. 運動器健康寿命延伸事業(公3)

(1) 運動器健康寿命延伸体操の研究開発及び普及促進事業 NPO 法人日本健康運動指導士会主催の講習会にて、講演を行いました。

日時 平成 24 年 1 月 28 日(土)

場所 芝浦サービスセンター

対象者 健康運動指導士等 約80名

テーマ
「ロコモティブシンドロームについて」

講師 別府諸兄 (公財)日本股関節研究振興財団 理事長・

聖マリアンナ医科大学整形外科学講座代表教授

太藻ゆみこ メディカルフィットネス研究所代表

# 4. 管理事業

# (1) 第1回理事会

日 程	議案∙報告	開催場所
平成 24 年	議案	AP 品川
2月19日(日)	1. 平成 23 年度(4-11 月期)事業報告及び財務 諸表について	J ルーム
	2. 平成 23 年度(11-3 月期)事業計画及び収支 予算書について	
	3. 平成 24 年度事業計画及び収支予算書について	
	4. 評議員選定委員の選任について	
	5. 基本財産について	
	6. 賛助会員規程について	

# (2) 第1回評議員会

日 程	議案∙報告	開催場所
平成 24 年	議案	AP 品川
2月19日	1. 平成 23 年度(4-11 月期)事業報告及び財務	J ルーム
(日)	諸表について	
	2. 平成 23 年度(11-3 月期)事業計画及び収支	
	予算書について	
	3. 平成 24 年度事業計画及び収支予算書につ	
	いて	
	4. 評議員選定委員の選任について	
	5. 基本財産について	
	6. 賛助会員規程について	